

☆☆☆毎月8日は畜舎一斉消毒の日☆☆☆

## 市場研修会「みんなに役立つヒント事例VOL. 1」 2012. 4. 11-13 おおいた肉用牛振興協議会

### 1 アイデア①：哺乳子牛用ベット（手作り）で寒さ対策

寒冷地域；生産者の悩み

- ・寒さの厳しい冬期は子牛の下痢や肺炎等の疾病に悩まされていた。
- ・哺乳期にトラブルを発生した子牛は、出荷時の増体等に影響がある。
- ・牛床が汚れるため、敷料（経費）が大変！
- ・DG向上させたい！

安価で対策が出来ないかな～

導入までの経緯

平成24年 1月  
//

肉用牛研修会及び市場研修会で周知  
実証展示（導入）



必要なもの

・ノコギリ、金槌、ビス等  
日曜大工で出来ます♪



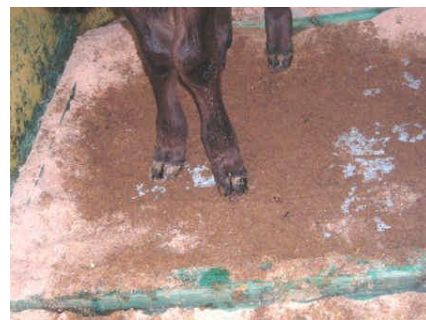
内のりが約80cmの正方形、深さは約20cm

## 2 先発事例取組の実績・効果

### ハッチに設置した事例



ネックオーマー・カーフジ ヲット装着



内のりが約100cm×約80cm  
の長方形、深さは約10cm

断熱効果のあるマットを敷設

### 実証展示農家の使用例（H24.3.26撮影）



## 3 生産者からのコメント

- ・北風の強い立地にあるため、冬期の対策は必須。
- ・子牛の増体は改善してきたように思う。
- ・飯田高原に近く、冬期の寒さは格別。底冷えがする日には、子牛のハット上に赤外線ヒータを設置。
- ・改善が図られるのが楽しみだ。

### 4 経営の概要

- ①繁殖牛38頭、労働力3名  
新規就農（H20年度）
- ②繁殖牛20頭、労働力3名

### 5 事例提供（執筆者）

研究普及課 広域普及指導班  
白根 英治

☆発育・増体に優れ 飼いやすい「豊後子牛」を作ろう！！☆

## 1 アイデア②：子牛の飲水対策で寒さ対策

寒冷地域；生産者の悩み

- ・冬期は飲水量が減少し、固形飼料の給与量が落ちていた。
- ・水が凍るほど冷たく、何とかしたいと考えていた。

安価で対策  
が出来ない  
かな～

導入までの経緯

平成21年11月 振興局等と対策を検討  
// 実証展示（導入）

2/17  
PM4:00測定  
気温3.5℃  
水温16℃  
ダイヤル設定  
20℃  
標高150m



地区内事例（イヌラ防止付き）



熱帯魚水槽ヒーター  
を活用 約5,000円程度



2/17  
AM9:30測定  
気温4℃  
水温17℃  
ダイヤル設定  
35℃  
標高650m



## 2 事例取組の実績・効果

### 哺乳期ト移行前



臍帯消毒により疾病を防ぐ

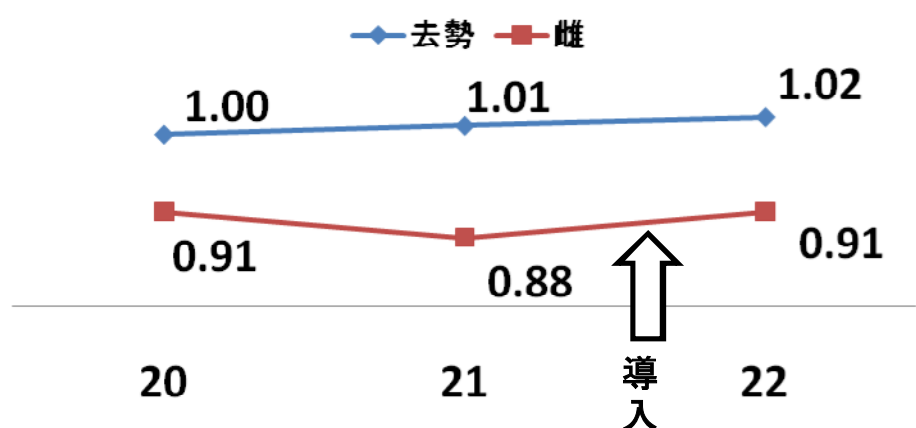


ハチで約1ヶ月飼養管理

日当たり良好なハウス牛舎

### 子牛の発育

#### 日齢体重(DG)



自動ミルク作成機（24.1月導入）  
日齢体重は改善傾向。

## 3 生産者からのコメント

- ・ハチ飼養管理の飲水は、温かい白湯を給与。
- ・子牛の増体は改善してきたように思う。
- ・久住高原に近く、冬期の寒さは格別。子牛はハウス牛舎なので、換気に注意しつつ、投光器等で暖を取る。
- ・ミルクの自動作成機を導入し、作業の省力化を図る。

### 4 経営の概要

肉用牛飼養状況；繁殖牛120頭  
家族労働力3.5名  
繁殖牛舎、哺乳・育成舎

### 5 事例提供（執筆者）

研究普及課 広域普及指導班  
白根 英治